

2009年6月19日

報道関係各位

ウルトラマンシリーズ新作映画「大怪獣バトル ウルトラ銀河伝説」公開のお知らせ
～ウルトラマン最新映画をワーナー・ブラザース映画が初配給～

株式会社円谷プロダクション
株式会社ティー・ワイ・オー

株式会社円谷プロダクション(本社:東京都世田谷区、代表取締役社長:大岡新一、以下「円谷プロ」)は、2007年の、TYO グループ化初の制作となるウルトラマン新作映画「大怪獣バトル ウルトラ銀河伝説」を本年12月12日(土)より、全国劇場にて公開致します。

株式会社ティー・ワイ・オー(本社:東京都品川区、代表取締役社長:吉田博昭)は、2007年10月、当社グループの中長期戦略「マルチブランド戦略」の一環として、円谷プロをグループ化致しました。以降、同社の経営再建に取り組むとともに、新たなコンテンツビジネスの展開を模索してまいりました。また、2008年1月には、バンダイグループに対し、円谷プロ株式(33.4%)を譲渡。同社を通じて、当社グループとバンダイナムコグループとの協力体制を構築すべく資本・業務提携を締結致しました。

今回の新作映画「大怪獣バトル ウルトラ銀河伝説」は、円谷プロ、バンダイ、バンダイビジュアル、バンダイナムコゲームズ、ワーナー・ブラザース映画、電通、電通テック、小学館、dwango、TYOの各社参加のもと製作委員会を設立。円谷プロ副社長岡部淳也がプロデューサー/ビジュアルスーパーバイザーとして自ら陣頭指揮を取り、監督にはアメリカ、ニュージーランドで活躍し、本作が国内初作品となる坂本浩一氏を迎え、かつてない斬新な映像とスケールで新たな「ウルトラマンワールド」を創出致しました。尚、今回は「ウルトラマン」作品としてはじめてワーナー・ブラザース映画が配給。今後の世界市場での「ウルトラマン」の活躍を目指すものとなっています。

ウルトラマンシリーズ新作映画「大怪獣バトル ウルトラ銀河伝説」の概要は以下のとおりです。

- 作品名: 「大怪獣バトル ウルトラ銀河伝説 THE MOVIE」
- 公開: 2009年12月12日(土)全国劇場にてロードショー
- プロデューサー/ビジュアルスーパーバイザー: 岡部淳也
- 監督: 坂本浩一
- 制作: 円谷プロダクション
- 製作: 「大怪獣バトル ウルトラ銀河伝説」製作委員会
円谷プロ、バンダイ、バンダイビジュアル、バンダイナムコゲームズ、ワーナー・
ブラザース映画、電通、電通テック、小学館、dwango、TYO
- 配給: ワーナー・ブラザース映画
- 出演: 南翔太、小西博之、上良早紀、俊藤光利、八戸亮、五十嵐隼士、黒部進
森次晃嗣ほか
- 公式HP: www.ultra-legend.com

■「大怪獣バトル ウルトラ銀河伝説」ストーリー

ウルトラマンの故郷・M78星雲 「光の国」壊滅のカウントダウンがはじまる！

地球から遠く離れた“M78星雲・光の国”に緊急事態発生！

数万年の間、ウルトラマンキングの手で宇宙の牢獄に閉じ込められていた巨悪が脱獄した！

その名は、“ウルトラマン ベリアル”。はるか昔、ウルトラの一族でありながら、暗黒の力にとらわれて反乱を起こした、宇宙の破壊者だ。100体の怪獣を操ることが出来る“ギガ・バトルナイザー”を武器に、破壊の限りをつくすウルトラマン ベリアル。

次々と倒れゆくウルトラ戦士たち。“光の国”は、闇に包まれ、全宇宙に危機が迫る！満身創痍のウルトラマンメビウスは、怪獣ゴモラを従えた「怪獣使い」レイとともに、光の国奪還のために立ち上がるが…

果たして、最強にして最悪の敵・ウルトラマン ベリアルを倒すことが出来るのか！

■株式会社円谷プロダクション会社概要

設立: 昭和 38 年 4 月 12 日

資本金: 310 百万円

所在地: 東京都世田谷区八幡山 1-10-1 TEL:03-5317-7820(代)

代表者: 大岡新一(おおおか しんいち)

事業内容: ウルトラマンシリーズをはじめとする映画・TV の企画から製作・配給・技術提供
著作権等の財産権の取得、譲渡、譲受、貸与、管理 他

■株式会社ティー・ワイ・オーネット会社概要

設立: 昭和 57 年 4 月 2 日

資本金: 1,077 百万円(2008 年 7 月末現在)

所在地: 東京都品川区上大崎 2-21-7 TEL:03-5434-1580(代)

代表者: 吉田 博昭(よしだ ひろあき)

事業内容: 1.グループ会社管理と収益管理／2.コンテンツ投資・ライツビジネス／3.コンテンツの流通と販売／4.グループ全体を活用したビジネスメイキング／5.ファイナンス